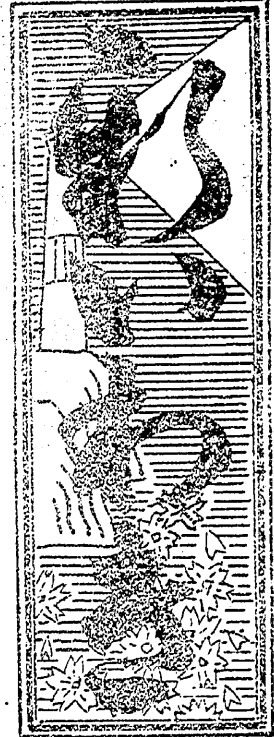


(夕刊)



本誌は昭和五年八月一日より平  
報社編輯人  
印刷人牛谷政彦  
行先  
丁目五番地  
所川活版所

### 不景氣對策の爲

#### 地方の實生活調査

##### 石城では内郷と江名が指定地

##### 斯して良策を産出せるや否や

縣では現下の不景氣に對處する政府の指示に基づき近き各部に亘つて農村その他を調査する可也詳細に調査するものゝ如く石城郡では内郷村と江名町を

### 該調査

地に指定されたるが其結果如何なる良策を産み出し得るか否かは未だ知るべからざるものありしに漸く農村の疲弊を顧みられるに至つたことを一般から

### 喜ばれ

てゐるが國民の窮乏は獨り農村のみではない其の困つて來たる所以は地方産業の沈衰である更に其原因は經濟界の萎縮に存し財界の不振は

### 現内閣

の施政方針による所が少なくない前記不景氣對策の調査の如きも來るべき議會に臨んでの辯論材料になるだけならば以ての外であると某有志は左記の如く語つた。

全國民塗炭の苦にもがく悲惨な現状を不景氣は世界の如くと云つてゐるが至

同規則第三十三條に  
拘留又は科料に處す  
昭和五年七月二十九日  
平署長

命書  
野崎徳太郎  
昭和五年八月一日より平  
警察署管内理髮營業組合  
の定めたる理髮料金によ  
り營業を爲すべし  
昭和四年四月十五日縣令  
第十一號理髮營業取締規  
則第二十三條第九號に依  
り命令す  
此命令に違反したる時は  
白いものであらうと。

職工廿余名の  
賃銀値下  
福島炭礦で去一  
日から平均五分

神谷分場で  
農事傳習會  
來九日同場で

神谷村の縣農試分場では來  
る九日(舊六月十五日)午前  
九時から同場講義室に於て  
農事傳習會を開催の筈であ  
るが講師及科目は左記の如  
く一般の來賓を歓迎すと。  
▲水田二毛作と畑地の利  
用に就て、縣農試本場本  
橋正太郎氏  
▲四倉の平第一校  
磯の香、オゾンに富む海岸  
の空氣を思ふ存呼吸して  
三日目の朝をむかへた、蚊  
張のたゝみ方も漸く覺えか  
けて朝の掃除、食事、仕事  
も終つて勉強、坂内先生は  
黒い毛深い顔に大きい眼鏡  
め縣下一般農村の調査に努  
め縣下一般農村の調査に努  
め縣下一般農村の調査に努

農村指導の講演會  
六日植田町小學校に於て

純農村の  
基礎調査  
縣農務課から  
長澤技手出張

臨海學校(八月五日)

四倉の平第一校

た校長先生にお會ひする  
「元氣か」とのお言  
葉を戴いた。疲れが出たもの  
かゴロ／＼と音がつて、  
いつもの賑やかさも衰へた  
やうだ、午後の海水浴やは  
水が冷たい、水の中よりも  
陸の方がよい、砂にみみれ  
ながら先生方と砂の彫刻を  
はぢめる、まはりは黒山の  
やうな人だから、僕等の作  
品?に見とれてゐるやうだ  
談話會が開かれた、坂  
内先生の開會の辭に次いで  
臨海學校の感想がめいめい  
出る、お家が戀しそうな話  
も出る。

奥様達の爲に  
漬物講座(一)  
農加工と漬物

特志家  
なで同氏の  
郷里田村郡片倉根に經營す  
る公民學校生徒其他希望者  
を引率し目下石城郡植田  
町岸海岸にキャン

基礎調査

臨海學校

た校長先生にお會ひする  
「元氣か」とのお言  
葉を戴いた。疲れが出たもの  
かゴロ／＼と音がつて、  
いつもの賑やかさも衰へた  
やうだ、午後の海水浴やは  
水が冷たい、水の中よりも  
陸の方がよい、砂にみみれ  
ながら先生方と砂の彫刻を  
はぢめる、まはりは黒山の  
やうな人だから、僕等の作  
品?に見とれてゐるやうだ  
談話會が開かれた、坂  
内先生の開會の辭に次いで  
臨海學校の感想がめいめい  
出る、お家が戀しそうな話  
も出る。

是は又飛んだ災ひ  
値上強要の珍事件  
四丁目の小林床を差挟む組合  
會長と署長に面白い向後の動き

理髮料  
の特別勉強を  
以て營業を續けて來たが此  
際荒井署長の斡旋せる協調  
を守らなければ組合を除名  
し且つ營業を停止され様と  
する羽目に陥り既に他人の  
手許には

基礎調査

臨海學校

た校長先生にお會ひする  
「元氣か」とのお言  
葉を戴いた。疲れが出たもの  
かゴロ／＼と音がつて、  
いつもの賑やかさも衰へた  
やうだ、午後の海水浴やは  
水が冷たい、水の中よりも  
陸の方がよい、砂にみみれ  
ながら先生方と砂の彫刻を  
はぢめる、まはりは黒山の  
やうな人だから、僕等の作  
品?に見とれてゐるやうだ  
談話會が開かれた、坂  
内先生の開會の辭に次いで  
臨海學校の感想がめいめい  
出る、お家が戀しそうな話  
も出る。

方中であることは別項所報  
の如くであるが七日午後長  
澤技手を石城郡に出張せし  
め農村實態の基礎調査をな  
す筈である。  
神谷分場で  
農事傳習會  
來九日同場で  
神谷村の縣農試分場では來  
る九日(舊六月十五日)午前  
九時から同場講義室に於て  
農事傳習會を開催の筈であ  
るが講師及科目は左記の如  
く一般の來賓を歓迎すと。  
▲水田二毛作と畑地の利  
用に就て、縣農試本場本  
橋正太郎氏  
▲四倉の平第一校  
磯の香、オゾンに富む海岸  
の空氣を思ふ存呼吸して  
三日目の朝をむかへた、蚊  
張のたゝみ方も漸く覺えか  
けて朝の掃除、食事、仕事  
も終つて勉強、坂内先生は  
黒い毛深い顔に大きい眼鏡  
め縣下一般農村の調査に努  
め縣下一般農村の調査に努  
め縣下一般農村の調査に努

改革概論 (111)  
大内民恵

第八章  
専門學校、大學

要するに中學以上の官營大學及専門學校は全廢して之を私營として財團組織にするに云ふことは識者一般の輿論と見るべきもので私も之れに賛同するものであります。而して各専門學校の修業年限は、三年乃至四年とし各種大學の修業年限は、豫備校たる高等學校を廢して五年乃至六年として國家が一視同仁的に之を監督し保護し、各の特長を發揮して國家の進運に貢獻する様にいたしたいと思ふのであります。然れども其教育方法に於ては從來の弊害に鑑み國民學校師範學校と同様に絶對的繼續主義、責任分擔主義、父母兩性共同主義、男女共學主義、試験主義をとり、入學すると同時に受持教授に學生を配分して在學中は勿論卒業後に於ても國民學校の教父母と連絡共同して其の本分使命を果たさる様に指導することは勿論であります。而して各自大學は其教授選任には最善を盡し、國家社會に於ても之を相當に待遇するといふ様にしなければならぬことと思はるるのであります。

驚異的の効果  
婦人藥  
坐藥 美神丸  
内服藥 美神湯  
婦人病に悩む人々に一度の實驗を勧む

於て其大要の説明は終つております。こゝには其經濟問題について意見を述べることいたします。

皆様のひるき  
アイスクリーム 各15錢  
レツキ 20錢  
レツキ 20錢  
ラヒターエフカ  
番〇二六話電・前驛平

安價に 迅速に 丁寧に 親切に  
福島縣石城郡平町  
遠藤活版所  
電話七四二番

玉屋洋品店  
平町田町通電話五六六番

清林定な おま教  
ゆ散戯を かるく  
市料理 春柳  
平町田町電話二〇番

諸毒下シの大妙藥  
安流丸  
平町五丁目  
特約 山野邊藥局

表代城磐 酒銘  
美味經濟 油醬ルマヤ  
山崎合名會社  
番十話電

近代的百パーセントの 尖端を切る此の逸品  
姉妹品 歌舞伎石鹼  
玉の肌石鹼  
優雅な匂ひ 素的な感じ

平町・電話五二三番  
高久病院  
院長 醫學士高久 忠

モリタヤ洋品店  
五丁目 電話三五三番

實用的冷蔵庫の特價提供

冷藏庫の寸法  
小型 開口 一尺二寸 奥行 一尺 寸 定價五圓五十錢  
大型 開口 一尺五寸 奥行 一尺二寸 定價七圓五十錢

一、安價にして輕便且つ堅牢大衆向であり眞に臺所の寶器であります  
二、絶縁材料として優秀なる山形ルーフィングを使用してありますから氷の消費量極めて僅少で非常に經濟的であります  
三、小型冷蔵庫壹個の重量僅かに一貫五百位です。野外携行用として又旅行用として飲食物其他、殊に生物の保存運搬に頗る便利であります  
四、病院又は各家庭に於ける病室用として至極輕便にして重寶であります  
五、嚴寒の節には保温器として用ひられ御飯其他日常飲食物の温みを長時間保つ事が出来ます

釜屋商店器物部

スペイン G.H.N 元 詰  
甘味葡萄酒  
ゴルフポートワイン  
¥ 1.10  
御婦人の方には少し水を加へて召し上ると風味一そう佳良です  
(電話) 西村屋藥舖 (三番)

賣特地衣浴物夏  
店服吳関伊

樽詰生ビール並に  
タンク入ソーダ水  
平町のソーダファンテン  
ソッコップ 一杯 十五錢  
ソーダ水 各種 十五錢

サロシ アイスクリーム  
サロシ 初めました一杯十五錢

さうぞ御散歩がてらに御來店を  
美味で 平町田町 サロシ  
サロシの公休日は毎月第三火曜日 電話三五二番

鶴印 最特中製  
舖子菓屋鶴大  
番四〇七話電 町平城磐